

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

施 策 : 02 下水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名 | 下水道課 総括主査 黒澤 滋

1. 施策の令和 3年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

将来にわたって安定的に下水道事業を継続していくために、以下のことに取り組み経営基盤の充実に努めます。

- ・ 経営戦略を定期的に見直し、実効性のある基本計画とします。
- ・ 経営分析及び下水道使用料の検証を行い、適切な原価計算に基づく使用料水準を設定します。
- ・ 既供用開始区域における公共下水道への接続率及び水洗化率の向上に努めます。
- ・ 不明水対策を効率的に推進しコスト縮減に努めます。
- ・ 技術職員等の人材確保・育成による専門的知識の蓄積及び技術の継承に努めます。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値				目標値	進捗状況
		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 4年度	進捗率(%)
1	暮らし 経営資本営業利益率 単 位 %	△0.64	△0.7 △0.4	△0.6 △0.6	△0.5 △0.7	△0.64 -	△0.64 -	D 0.0
	単 位							
	単 位							

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						
	単 位	目標値 実績						

後期基本計画 令和 3年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安全・安心で活力あふれるまち

基本施策 : 06 効率的な汚水処理施設の整備・維持管理

施 策 : 02 下水道経営基盤の充実

施策担当職・氏名 | 下水道課 総括主査 黒澤 滋

2. 施策の実現に向けての令和 3年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 継続的なコスト縮減により経営の健全化に努めました。 接続率向上のため、接続に関連する助成制度のお知らせを実施しました。 新たに配属された職員へ、技術職員等の人材育成と専門的知識の蓄積および技術の継承のため、計画的に研修を実施しました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、令和 3年度の重点課題の達成（実現）状況

B	概ね達成した
<ul style="list-style-type: none"> 不明水対策について、不明水流入の予想される箇所についてマンホール等の補修や、老朽管の更新・更生を行いました。 計画的な職員研修として、新たに配属された職員に対し、外部専門研修を行いました。 	

3. 施策の実現に向けての令和 3年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 原油高騰などによる資材価格の上昇により、各種費用が増加してきています。 老朽化する下水道施設について、社会情勢に合わせた更新・修繕計画を適正に図っていく必要があります。 人口減少やコロナ禍による社会生活環境の変化や節水意識の向上などにより、下水道使用料の減収が予想されることから、今後、より適正な経営が必要となります。 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
基本施策の達成のため、引続き同一内容の基本施策の実施が必要であるため、見直しの必要はありません。	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 令和 5年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>公衆衛生と将来にわたって持続可能な経営の双方を実現するために、アセットマネジメントに基づきながら経営を行う必要があります。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> アセットマネジメントによる効率的な経営が必要です。 将来にわたり下水道施設を健全に維持していくため、下水道使用料に関する定期的な検証が必要です。 	

